

飲食店のスタッフを取材する美浜西小の5年生 14日、福井市のハピリン



## 福井のまち 魅力取材

美浜西小児童 店訪ね 新聞制作へ



NIE(教育に新聞を)実践指定校の美浜西小の5年生23人が14日、福井のまちの魅力を伝える新聞を作ろうとJR福井駅周辺のお店を取材した。子どもたちは「食事」「スイーツ」「お土産」「憩いの場所」をテーマにした新聞を

制作し、来年1月に全校児童の前で発表する。

北陸新幹線開業を前に変化している福井駅周辺の魅力をまとめた新聞づくりを目標

に、今春からインターネットなどを使って下調べに取り組

んできた。この日は6班に分かれてハピリン、プリズム福

井、周辺商店街の飲食店や菓子店、カフェなどを訪れた。

ほとんどの児童がハピリン開業後の福井駅周辺を訪れるのは初めて。ハピリン内の飲

食店「がブリチキン。福井駅前店」を取材した4人は「人

気メニューは何ですか」など

と男性スタッフのインタビューに挑戦した。お店側の好意で看板商品の鳥の唐揚げを試食することもできた。

取材を終えた堀内宙君は「お店に入るときはドキドキしたけど、店員さんが親切でホッとした。にぎやかなまちの魅力が分かるような記事を書きたい」と話していた。

児童らは取材に先立ち、福井新聞社本社を見学。本紙ま

ちづくり企画班の記者から福井のまちづくりの状況や記事の書き方、見出しの付け方な

どについても学んだ。

(高島健)

(高島健)